



Title	目で見るWHO 第50号 事務局だより・奥付等
Author(s)	
Citation	目で見るWHO. 2012, 50, p. 40
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/86747">https://hdl.handle.net/11094/86747</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 「歯と健康Ⅱ ～Active Ageing のために～」

世界的な高齢化進展を受けて WHO は、NCD(非感染性疾患・生活習慣病)対策、人々の日常生活習慣の改善への意識と知識の啓発に注力すべきことを求めています。高齢化最先端の日本では、一定の健康意識の高まりが認められるものの、医科歯科の間にあって、口腔保健がともしれば忘れられがちになっています。身体的・精神的・社会的に健康な老後生活のために、口腔への関心と日常的ケアが如何に重要であるかについて再認識して頂く目的で、健康啓発関係者や一般市民を主対象に、フォーラムを開催します。



(JR有楽町東側の東京交通会館とお間違えのないようご注意ください)

日 時：平成 25 年 2 月 27 日（水）13:30～16:00

場 所：新国際ビル9階 日本交通協会大会議室 東京都千代田区丸の内 3-4-1

参加料：無 料 申込先着順定員：200名

講 師：

「今、何故『歯と健康か』か」 日本WHO協会理事長 医学博士 関 淳一

「口と全身の密接な関係」 東京医科歯科大学大学院 教授 和泉 雄一 先生

「口腔ケア・口腔リハビリは高齢者の命を救う」

米山歯科クリニック医院 院長 米山 武義 先生  
日本歯科大学臨床教授

参加ご希望の方は FAX(06-6944-1136)またはホームページよりお申し込みください。

<http://www.japan-who.or.jp/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=seminar1>

後援(予定) 厚生労働省 日本医師会 日本歯科医師会

## 前号(第49号 夏号)のあらまし

「たばこ対策、日本と世界の動向」	アレックス・ロス
第65回 WHO総会について	高岡志帆
●日本WHO協会フォーラム「歯と健康」	
「今、何故『歯と健康』か」	関 淳一
歯周病と糖尿病の不思議な関係	柏木厚典
生きる力を支える歯科医療～歯科健診の充実を目指して	
	深田拓司
特定集団に対する結核対策	森下福史

## 前々号(第48号 春号)のあらまし

近未来の妊婦見守りシステム開発	小林 浩
遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」	菊池幸枝
jaih-sとの共同企画フォーラム開催報告	編集部
「国際保健 フィールドマッチング」企画に参加して	
「ケニア国ニャンザ州	
保健マネージメント強化プロジェクト視察」	武智 彩
バングラデシュでみた人と人とのつながり	橋場文香
ケニア国ニャンザ州	
保健マネージメント強化プロジェクト見学	塚本 裕
jaih-sフィールドマッチング企画による	
ラオスでの実習	小田垣彩花

## 広告



「金鳥の渦巻」は  
2011年度グッドデザイン・ロングライフデザイン賞(経済産業省製造産業局長賞)を受賞しました。

[www.kincho.co.jp](http://www.kincho.co.jp)

## ●公益社団法人 日本 WHO 協会 事務局だより

日本WHO協会では、本年4月1日公益法人に移行し、4月20日には寄付金について税額控除対象となる証明も受領致しました。これにより、賛助会費を含め当協会への寄付については、個人の所得税では確定申告により税額控除か所得控除かのいずれか有利な方を選択して税の軽減を受けることができるほか、相続税や法人税でも優遇措置の対象となり、ご寄付いただく皆様方のご負担を税制面で実質的に軽減できることとなりました。

優遇措置による控除額の算式などの詳細内容については、協会ホームページでも閲覧頂けますが、該当寄付を頂戴する毎に、領収書とともに申告に必要な税額控除の証明書を添付した説明文をお送りさせていただきます。

世界の人々の健康のために、という私たち協会の活動は、事業目的に賛同頂き寄せられる皆様のご支援に支えられています。皆様の公益のためのお志を活かそうとする優遇税制の趣旨を戴し、協会としても事業目的に沿った一層の活動充実に努めますので、これを機にご支援の輪を広げていただけるよう何卒宜しくお願い申し上げます。

グローバルな視野から健康を考え、国の内外で人々の健康増進につながる諸活動と WHO 憲章精神の普及活動を展開しています。私たちの活動に賛同し、継続的ご支援頂ける方のご入会をお待ちしています。

会員種別	年会費	
正会員 個人	50,000 円	
正会員 法人	100,000 円	
個人賛助会員	1 口	5,000 円
学生賛助会員	1 口	2,000 円
法人賛助会員	1 口	10,000 円

※ (公社)日本WHO協会推奨商品等の禁止について

当協会では、特定の商品やサービスについてその品質性能等を WHO に関連付けて評価・認定・推奨するような活動は一切行っておりません。また、会員に対しても倫理規定を設け、当協会名を利用して消費者に誤認を与えるような商品販売・広告等の営業活動を行うことのないよう周知徹底いたしております。もし、当協会が関与したかのような事象にお気づきの場合には、事務局までご一報下さい。

公益社団法人日本WHO協会

機関誌 目で見える WHO 第 50 号

2012 秋号 平成24年 11月25日 印刷  
平成24年 11月30日 発行

編集者 松浦 成昭 中村 安秀  
発行者 関 淳一  
発行所 (公社)日本 WHO 協会  
〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8  
大阪商工会議所ビル5F  
TEL 06-6944-1110 FAX 06-6944-1136  
E-Mail [info@japan-who.or.jp](mailto:info@japan-who.or.jp)  
URL <http://www.japan-who.or.jp/>  
印刷 大光印刷株式会社 TEL 06-6714-1441

無断転載お断りします